

陳 情 番 号	陳情第1号
件 名	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情
受付年月日	令和5年11月28日
回付委員会	厚生委員会
<p>( 陳 情 要 旨 )</p> <p>1 脱退一時金の運用において、日本人と外国人の被用者間で退職時の不公平が生じている。</p> <p>2 生活保護予備群を無尽蔵に生み出す制度運用であり、地方財政上の問題がある。</p> <p>3 72万件もの外国人の年金制度脱退を裁定するも、国側はその動向を把握していない。</p> <p>など、昭和の時代からの制度と国際法のはざままで、様々な省庁が人道主義や特例対応を許した結果、本来の立法趣旨からかけ離れた制度運用となり、日本人と外国人がいがみ合うような不公平が生じている。国の制度の問題であり地方行政では対応ができない。大部分が法定受託事務であることに鑑み、現場となる地方から財政問題として声を上げる必要がある。</p> <p>については、岐阜市議会において、調査及び改善を求める意見書を採択されるよう陳情する。</p> <p style="text-align: right;">(意見書案文等掲載略)</p>	
結 果	令和6年3月19日 内容を了知する。